

博多山笠

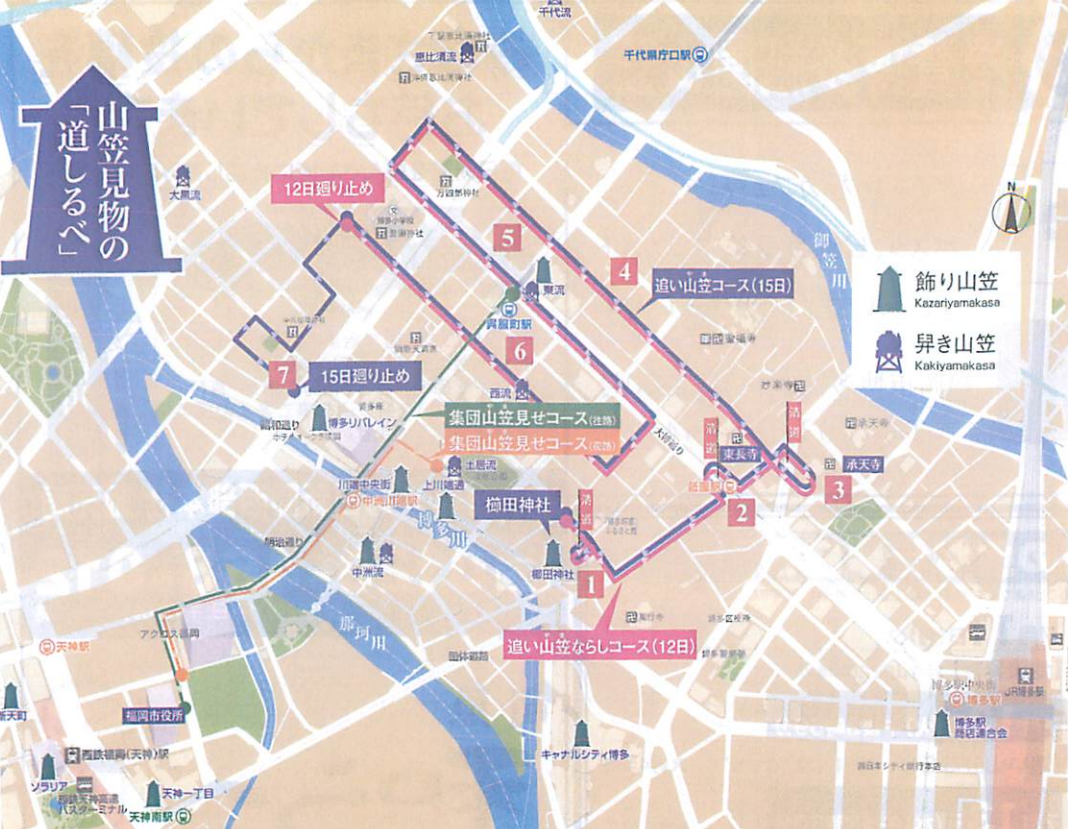
伝統七八一年

ユネスコ無形文化遺産
国重要無形民俗文化財

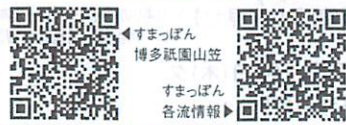


(2019年7月15日私撮)

がんばろう！博多



- 7月12日(火)午後3時59分【追い山笠ならし】御田神社と「ならし」コース約4キロ
- 7月13日(水)午後3時30分【集団山笠見せ】明治通りの呉服町交差点～天神・福岡市役所(往路) 天神・明治通り～青龍堂角(復路) 計約2.1キロ
- 7月15日(金)午前4時59分【追い山笠】御田神社と追い山笠コース約5キロ (15日午前6時 旗めの能・御田神社能舞台)



●お断り:やむなくお祭りの一部が変更になることもあります。事前に博多祇園山笠振興会・福岡市などのHPでご確認ください。



「追い山笠」の見物スポット

- 【御田神社】「追い山笠」が次々に「御田入り」(境内の清道を走る)して、そのまま夜明けの博多の町へと出て行く。
- 【東長寺前】ここにも「清道(旗)」がある。神仏混交時代、御田神社には東長寺の神護寺があるなど関係が深い。
- 【承天寺前】山門前に三つ目の「清道(旗)」がある。承天寺は「博多山笠発祥の地」。ここでも佐職が出迎え、台上がりは拝礼をする。

- 【旧東町筋】山笠は博多の町につくられた縦筋の一つ旧東町筋を一路に浜へ向かって下る。かつての「大通り」も、車社会の現代では「狭い」。
- 【大博通り】元の呉服町筋。戦前から戦後にかけては「大博通り」となった。歩道も広く、安心して見られる点で親子連れ、団体向き。
- 【旧西町筋】道幅が狭い。特に福岡大空襲でも焼け残った冷泉町の辺りに狭い。広い「大博通り」からここに入ってきた山笠はどの流も慎重に扱う。
- 【須崎町の通り止め一帯】五分ごとに昇り出した各山笠は約五キロのコースを走り、通り止めに向かって残ったエネルギーを一気に爆発させる。

番号	山笠名	旗	表	裏	見送り
一	専ら須流	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
二	土居流	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
三	大黒流	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
四	東流	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
五	中洲流	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
六	西流	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
七	千代流	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
八	上川端通	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
九	博多リパレイン	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
十	天神一丁目	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
十一	渡辺通一丁目	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
十二	福岡ドーム	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
十三	博多駅前商店街	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
十四	キャナルシティ博多	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
十五	川端中央街	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
十六	ソラリア	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
十七	新天町	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		
十八	御田神社	我輩「博多総鎮守」	人形師 武平		

令和四年の山笠と人形鑑題
(一七)は若山笠(東中洲は飾り山笠も)ハ、番外は飾り山笠

令和四年を迎えた今年、博多の街に勇壮な昇き山笠が戻ります。三年ぶりに「オイッサ」「オイッサ」の掛け声が響き渡るのです。新型コロナウイルス感染拡大は、世界中、そして日本、ひいては七百八十一の長い伝統を誇る博多祇園山笠にも暗い影を落しました。しかし、待ちに待った「追い山笠」(七月十五日)が近づいてまいりました。

山笠は七月一日から十五日早朝まで行われます。福岡市内に十三本の飾り山笠が立つほか、皆様に最も楽しんでいただけるのは、約一トンの山笠を疾走させる昇き山笠です。

博多祇園山笠振興会は今年六月、感染拡大予防ガイドラインを定め、参加者の感染対策に全力を挙げております。見学の皆様も十分な予防対策を講じていただき、祭りの熱気を楽しんでいただきたいと存じます。

博多祇園山笠振興会

令和四(二〇二二)年版「博多祇園山笠」(オールカラー、五百五十円)を福岡市内の主要書店、御田神社などで販売しています。

※ 人形師は敬称略。